

実習 Story File

ストーリーファイル



先輩看護学生が、実習での経験や思い出を後輩の皆さんに語るコーナーです。今回は、「Shubun ナーシング・ピアーズ」で、先輩として後輩育成に携わったメンバーに、看護技術の習得についてお聞きしました。取材：『Clinical Study』編集室

今月の先輩

修文大学看護学部看護学科の3年生の皆さん

これから実習に臨む後輩へアドバイス

かさばら せうか
笠原 杏圭さん

「できた」が一つでもあれば十分。焦らず毎日少しずつ積み重ねながらがんばってほしいです。



やなせ もな
柳瀬 萌那さん

笑顔で積極的に患者さんやグループメンバーとコミュニケーションを図り、実習に臨んでほしいです。



みずの ひなこ
水野 日向子さん

実習は大変だからこそ得るものも大きい！「全部吸収してやる」ぐらいの意欲をもってがんばってください。



かいしおり
甲斐 詩織さん

実習で経験することすべてが、今後の自信や経験につながります。グループで助け合いながら楽しむ気持ちをもって！



とみた りょうた
富田 涼太さん

大変なこと、不安なこともあると思いますが、グループメンバーや友達に頼り、助け合って実習を乗り越えてください。

Shubun ナーシング・ピアーズ (S☆NP) とは

上級学生が下級学生に看護技術を教える修文大学独自の取り組みです。ピア (peer) は「仲間」という意味があります。教員から看護技術を教わるのとは異なり、年齢の近い学生どうして、気になったことを何でも気軽に話し合いながら看護技術を学ぶことができるのが特徴です。

【「Shubun ナーシング・ピアーズ」の活動】 をとおして学んだことを教えてください

富田：後輩に教えることで、自分自身も実習でのケアを振り返ることができて良かったです。後輩に「こういう患者さんだったから、こういうケアを行ったんだよ」などと話すなかで、ケアの手順や方法の再確認や、必要性の再認識ができました。

甲斐：実習で体験したことを後輩に教え、どのようなケアをすればよいかを一緒に考えることが、私自身の今後の実習に役立つことに気づきました。転倒しやすい患者さん、あるいは全介助の患者さんなど、それぞれの状況に合わせたケアを考え、後輩と練習することで、私自身も今後の実習に生かせると思っています。

笠原：後輩は実習そのものが不安という状態にあるので、私たちがこれまで経験してきた実習の実際を、後輩がイメージできるよう少しでもたくさん話すことを意識しました。そうすることで、私が実習で実施してきたケアが適正だったのか、振り返りにもなりました。また、後輩の役に立てていると実感できて、うれしかったです。

柳瀬：後輩への説明をとおして、コミュニケーションのとり方で気づきがありました。疼痛のある患者さんの説明で何気なく「NRSがこのくらい」と言いました。そうしたら後輩みんながきょとんとしてしまい、知識が十分でない人には伝わらない用語を使ってしまったことに気づきました。相手のことを考え、わかりやすく伝えることの大切さに気付け、とても良い学びになりました。

水野：私は様々な看護援助が「流れ作業になっていた」ことに気づきました。たとえば清拭について手順を説明していると、後輩から「ここはどうしてこういう順番でやるんですか」「なぜここに気をつけるんですか」などと質問がありました。私自身もハッと、流れ作業ではなく根拠をしっかりと知らないといけない、と改めて思いました。

【後輩に伝えたい、看護技術に関するアドバイス】 を教えてください

富田：動画で学ぶことがおすすめです。教科書だけだとイメージできなかったところは、動画で見るとイメージしやすくなります。実習前には、授業や演習を振り返り、反復練習することが一番大事です。

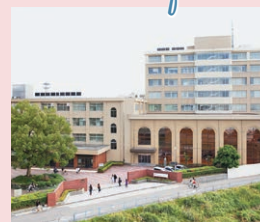
甲斐：看護技術のやり方は病院ごとに微妙に異なるので、手順や必要物品、根拠を答えられるようにしておくことが大切です。また、一つ一つの技術を練習をするだけではなく、朝（あいさつ→バイタルサイン測定→環境整備）などの一連の流れとともに練習すると効果的です。

笠原：看護技術は、病院、病棟によってやり方や物品が違うことがあります。事前あるいは初日に見学する機会があれば、そこでしっかり観察し、違いを見つけるとよいです。そこから自分の学んできたことを応用する方法を考えると実習で役立ちます。

柳瀬：友達どうして練習する場合、患者役は患者になりきることを意識してください。患者役になると、つい自分から身体を動かしてしまいがちですが、これは親切のようで不親切。これに慣れてしまうと、実習の場面で「こんなはずじゃなかった」となってしまいます。

水野：何をしても根拠は大事です。看護技術は、練習のときから「なぜこれを準備するのか」「なぜここに注意しなければならないのか」など、常に根拠を考えながら行うことが大事だと思います。もし実習先で学校と違った物品を使用することになっても、根拠がわかれば応用が利きます。

School Profile



修文大学

〒491-0938
愛知県一宮市日光町6
TEL: 0586-45-2101 (代表)

2008 (平成 20) 年に開学し、看護学部は2016 (平成 28) 年に開設されました。キャンパスは、尾張一宮駅から1kmほどの日光川畔に立地します。「建学の精神を尊び、豊かな人間性に裏付けされた感性を培い、人として専門職業人としての知識・技術を修得すること」を目標としています。看護技術教育において先輩が後輩に教える Shubun ナーシング・ピアーズ (S☆NP) があり、縦のつながりを大切にしています。